

【未就学児向け】

年中	10	こんとあき	林 明子/さく	福音館書店	<p>こんは、あきのおばあちゃんが作ったキツネのぬいぐるみ。あきが赤ちゃんの頃からふたりはいつも一緒です。ある日、とうとう大事なこんの腕がほころびてしまいました。こんの腕を直してもらうために、ふたりだけでおばあちゃんの家を目指して旅に出ますが…小さいけれど、お互いにかげがえのない存在であるふたりの、心温まる冒険の物語です。</p>	Eコ (28cm)
年中	11	ポチポチのきかんしゃ	井川 ゆり子/作	文溪堂	<p>はじめてひとりりででんしゃにのっておばあちゃんにあいにく「ぼく」のドキドキ感と、ゆめのなかのじょうききかんしゃで出会うどうぶつたちとの色鮮やかな世界が楽しい絵本です。</p>	Eポ (27cm)
年中	12	ぼくにげちゃうよ	マーガレット・W/ブラウン/ぶん クレメント・ハード/え いわた みみ/やく	ほるぷ出版	<p>ある時、母親を離れてどこかへ行ってみたいとなった子うさぎ。 「もし~だったら」と次々と仮想の世界を逃げてゆきます。母うさぎは「そしたらお母さんは~になって…」と追いかけます。最後に子うさぎが、「だったらうちにいるかあさんの子でいるのとおんなじだね」といって逃げだすのをやめます。 ことばのくり返しも楽しいです。子育てのとき、子どものもし~にこの母うさぎのようにとことんつき合えたか反省することしきりです。</p>	Eポ (18cm)
年長	13	うんちしたのはだれよ!	ヴェルナー・ホルツヴァルト /文 関口裕昭/訳 ヴォルフ・エールブルッフ /絵	偕成社	<p>地面から顔を出したモグラくんのあたまにうんちが落とされて、怒ったモグラくんが犯人をさがすおはなし。いろいろな動物のところへ行って話を聞かすが、みんな違ううんちである事が判明!果たして犯人を見つける事が出来るのか?! 絵がはっきりしていて、ユーモアたっぷり、読んでいて笑っちゃうおはなし。</p>	Eウ (22cm)
年長	14	わゴムはどのくらい のびるかしら?	マイク・サーラー/ぶん ジョリー・ジョイナー/え きしだ えりこ/やく	ほるぷ出版	<p>ある日、ぼうやは、わゴムがどのくらい伸びるか、たしかめてみることにしました。そんなことあるの?と思いつつも、ワクワク、ハラハラドキドキする展開に。 子どもの想像力をかきたてる絵本です。</p>	Eワ (19cm)



読み聞かせボランティアたんぽぽの会による家読(うちどく)おススメ本

(令和6年度版)令和7年3月作成・東海村立図書館編



【小学生向け】

対象	NO.	書名	作者	出版社	本の紹介	請求記号 (縦サイズ)
低学年	1	ええところ	くすのきしげのり/作 ふるしょうようこ/絵	学研教育出版 (Gakken)	べんきょう うんどう にながて み め だって じしん ない、自分にはいいところなんてひとつもない…そんな私のいいところを一所懸命見つけてくれたともちゃん。友達っていいなあ、あったかいなあ、私もともちゃんのように友達のいいところを見つけてあげたい!満たされないときに読みたい、心がぽっかぽか~になる絵本です。	Eエ (25cm)
低学年	2	さかなはさかな	レオ・レオニ/作 谷川 修太郎/訳	好学社	「かえるのまねをしたさかなのはなし」とあるように、さかなが自分の知らない世界に興味を持ってうらやむ気持ちを持つことや、最終的には自分の世界の素晴らしさに気付く姿を描いています。谷川俊太郎さんの絵も素敵です。	Eサ (28cm)
低学年	3	さくらちゃんのかえりみち	かさい まり/作 吉田 尚令/絵	Gakken	入学したばかりのさくらちゃんは友達がいなくて、学校からの帰り道は友達と一緒に帰りたい。しかし、1分で家に着いてしまうため友達ができない。そんなとき転校生が声をかけてくれ一緒に帰れるようになるが1分で家に着くことは伝えられずに…心が揺れ動く様子がみている方にも伝わり、はらはらしながら読み進んでいく。そしておらかな転校生との出会いに心が和みます。	Eサ (27cm)
低学年	4	すてきな三にんぐみ	トミー・アンゲラー/作 いまえ よしとも/訳	偕成社	幼稚園の時、この絵本を読んで、もやもやすっきりなくて、そして、小学生になってようやく理解できた気がします。対象年齢は3歳~ですが、年齢があがるにつれて、受け止め方が変わる素敵な絵本の1つだと私は思っています。良い話、悪い話では括れない、ぜひ小学生ならではの視点で、色々な感想を聞かせてほしいです。	Eス (30cm)
低学年	5	だいじょうぶ だいじょうぶ	いとう ひろし/作絵	講談社	お散歩しながら、道端の小さなものにも優しく声をかけるおじいちゃん。小さなぼくが不安な気持ちになると、おじいちゃんはいつもおまじないの言葉で助けてくれました。いつしか大きくなったぼく、今度はぼくがおじいちゃんにおまじないの言葉をかけてあげるからね… いろいろな困難を乗り越え、前向きに生きていくためのしなやかな強さを育む、心にしみる1冊です。	Eダ (20cm)

【小学生向け】

低学年	6	ひみつのカレーライス	井上 荒野/作 田中 清代/絵	アリス館	ファミオの家族はカレーライスが大好き。ある日、カレーライスを食べっていると…カリッ。ファミオのカレーの中から、小さな黒いつぶが出てきました。これこそカレーのたね。カレーのたねから芽が出て、木になり…。どんな木になったかな？カレーライスが食べたくなくて、そしてたねを探したくなります。	Eヒ (30cm)
低学年～	7	ニングルの森	倉本 聡/著 黒田 征太郎/画	集英社	北海道のニングルを通して、文明社会と素朴に自然と共に生きて来たニングルの考え方が対比され、本当の幸せって何だろうと考えさせられるお話です。	Fクラモ 【児童】 (21cm)
中学年	8	うそ	中川 ひろたか/作 ミロコマチコ/絵	金の星社	うそはついたらダメって大人は言うけど、うそをついてない人なんている？これはいうそ、これは悪いうそと決められないけれど、思わずついてしまううその中には、人を守るためや傷つけないためのうそもあるんだ…と子どもに届くのではないのでしょうか。 うそをついていいと言っている訳ではなく、大人も一緒に考えたい本です。	Eウ (25cm)
中学年	9	とべバッタ	田島 征三/作	偕成社	恐ろしいさまざまな天敵から身を守るため、茂みの中にビクビクして暮らしているバッタ。でも、おびえながら暮していくのが嫌になったバッタは、外に出た。そして、大空に向かって、自分の力で飛ぶことが出来た。 自分で決意し、自分の力で飛び立つ勇気の大切さが心に響きます。	Eト (25cm)
中学年	10	ふしぎの時間割	岡田 淳/作絵	偕成社	ことばを話す黒ねこに勇気をもらうみどり。本当の事だけが消えない消しゴムをヤモリからもらうさおり。転校生の泣き声で教室中の人や物がぐにぐにやに見えたり、給食室のおばさんが実はおそろしい魔女だったり。ふしぎな事が起きる学校での物語です。岡田淳さんの本は不思議だけど、本当にあったらおもしろいだろうなというお話がたくさんあります。ぜひぜひ読んでください。	【児童】 Fオカダ (22cm)
中学年	11	ふたり★おなじ星のうえで	谷川 俊太郎/文 塚本 やすし/絵 谷本 美加/写真	東京書籍	私たちの地球には、沢山の国があり、まるで違う暮らしがあります。その国々の中には子ども達が働き手にならざる得ない貧しい人々も沢山いるのです。この本では、南インドで暮す、ラマテレビという名の貧しい女の子と日本のどこにでもいる春佳という小学生の生活をわかりやすい文章と写真で対比させています。いろいろなことを考えさせられる一冊です。	【児童】 302夕 (23cm)
中学年	12	おっきよちゃんと かっぱ (こどものとも傑作集)	長谷川 摂子/文 降矢 奈々/絵	福音館書店	夏になるとこの本を手にとり、読みたくなります。 ストーリーも面白く、の色彩も豊かで迫力もあります。	Eオ (26cm)
中学年～ 高学年	13	3びきのかわいいオカミ	ユージーン・トリピザス/ 文 ヘレン・オクセンバリー/ 絵 こだま ともこ/訳	富山房	さん 三びきのこぶたのパロディ。三びきのこぶたを知っている子ども達はあれれという感じで話に引き込まれる。あり得ない展開は最後まで楽しめる。	Eサ (28cm)
高学年	14	ひとつのおこめ ～さんすうのむかしばなし～	デミ/作 ふるしよう ようこ/訳	光村教育図書	強欲な王様から村人たちがお米を取り返す、爽快な絵本です。細かく描きこまれた絵が印象的で、家でじっくり眺めたいです。初めは一粒だったお米が、二粒になり、四粒になり、最後には驚くほどの数に！算数が得意な子どもも苦手な子どもも楽しめる、数の不思議と心温まる結末をお楽しみください。	Eカズ・ヒト (26cm)